議　　長　それでは休憩を解いて再開いたします。　（10時25分）

受付番号第３号、中野博君の一般質問を許します。登壇願います。

５　番　中　野　それでは一般質問をさせていただきます。受付番号第３号、質問議員、第５番　中野博。件名、秦野峠林道の観光ルート化の進捗状況を問う。

要旨、①　観光立町を目指し寄地区の活性のためにも、秦野峠林道の観光ルート化は大変重要な計画であると思います。山北町からの提案を受け、当町議会からも２名の委員が選出されましたが、その後の進捗状況は。

②　寄附等を受けた湯の沢地区の旧田中邸の跡地利用計画についてお伺いをいたします。よろしくお願いします。

町　　長　それでは中野議員からいただいた質問につきまして、順次お答えをさせていただきます。

まず１つ目の、秦野峠林道の観光ルート化の進捗状況ということでございます。簡単に秦野峠林道の説明をさせていただきながら、回答させていただきたいと思います。

秦野峠林道の神奈川県における位置づけ等を御説明させていただきますと、松田町から山北町に通じる県営林道でございまして、昭和45年に着工し、以来24年の歳月の後、平成６年に約43億を投資して完成された林道でございます。全長１万5,075メートル、幅員５メートル、舗装率100％で、松田町分が5,816メートルとなっておりまして、山北分は残り9,259メートルとなっております。また、県営林道の利用形態につきまして３つの区分がありまして、１つは林業振興型林道で、専ら林業活動に活用される路線でありまして、２つ目に関しましては地域振興型林道で、専ら生活用道路として市町村道的な役割を担っている路線と位置づけされております。また３つ目は併用型林道で、林業振興型と地域振興型の両方の役割を担っている路線でもあります。松田町区間は併用型林道が800メートルと、林業振興型林道5,016メートルとなっており、山北町区間は全区間林業振興型林道となっております。

これまでの経緯でございますが、私が就任をした当時に山北町長さんのところに御相談をしたこともあり、具体にはことしに入り山北町から、秦野峠林道を災害時の緊急避難路及び観光資源用の道路に位置づけて、地域の活性化に図

ろうという御提案が当町にございました。これを受け、町では議会から２名の議員さんと、寄地区の自治会から３名の自治会長さんが、今後立ち上げる予定の、仮称ではございますけども「山北町・松田町における秦野峠林道に関する広域連携協議会」に参画をし、林業振興型林道から地域振興型林道への格上げを、山北町と協働し県へ要望をしていこうということに取り組んでいるところでございます。

今年度の活動、進捗状況といたしましては、７月に神奈川県議団の会派別要望といたしまして、自民党さん、公明党さん、民主党さんなどの県議の皆様方に、また８月に入っては県知事へ山北・松田町連名で平成28年度県農林業施策予算に関しまして要望を行ったところでもございます。その回答につきましては、現在口頭ということでもございますが、秦野峠林道については今後も専ら林業活動に利用するための林業振興型林道として整備や管理をしていくということで、現状のまま管理していくということでございましたので、今後も引き続き山北町さんと課題を共有し、協働して県への要望等々の活動に取り組んでまいりたいというふうに考えております。

続きまして２つ目の、寄附等を受けました寄１番地ほかの利活用についての御質問に対してお答えをさせていただきます。これまでに何回か取得に至る経緯を全員協議会でも御説明をさせていただいておりますが、この場で簡潔に申し上げたいというふうに思います。

昨年末に田中様より、松田町で所有する土地を町に譲りたい旨の申し出をいただきました。湯の沢地区の御自身がお住まいになられた土地周辺の宅地のほか、山林などでございました。７月に寄附の申し出を文書でいただき、購入部分の売買契約を締結し、登記内容等を確認した結果、９月に受納をさせていただき、現在所有権移転の手続中でございます。取得した土地は、宅地12筆、約１万8,200平米、山林等69筆、約４万5,400平米、合わせて約６万3,600平米で、この中に賃貸借契約をしている土地があり、町が引き続き契約を継続しておりまして、その賃貸料が３件で年間約260万ほどでございます。また、先月19日に開催をされました町表彰審査会において、田中様を自治功労表彰とするとのことの答申を受けたところでもございます。

さて、今後の利活用ということでありますが、この土地利用に関しましては既に数件の問い合わせが来ておるところでもございます。私といたしましては、この土地を生かして何とか松田町の活性化につなげたいというふうに考えております。活用の方向性につきましては、雇用創出ができるような商業施設、また防災拠点などの整備を今後検討してまいりたいというふうに考えております。事業手法につきましては、民間活力を活用した手法を含め、プロポーザル方式などにより、早期に町としての考え方を固めて事業者選定に当たりたいというふうにも考えております。ただ、現地は都市計画区域外でございますので、建物系の開発の場合につきましては、神奈川県土地利用調整条例をクリアする必要性がありまして、これに早くても２年ほどの時間が必要と想定をしているところでもございます。いずれにしましても、スピーディーに対応し、事業展開等をですね、図りたいというふうに考えております。また、議員各位におきましても、決まり次第途中経過も含め説明をさせていただき、必要であれば御議決を賜ることになろうかと思いますので、その節には御協力をお願いしたいということになります。以上であります。よろしくお願いいたします。

５　番　中　　野　　まず１点目の、私は趣味の役目柄上、この秦野峠林道、よく通させていただいております。今では一般的には閉鎖という形になっております。本当にあの道路が閉鎖となっておりまして、もったいないなと常々思っている一人でもあります。今、町長お話しされましたとおり、総工費43億円、歳月が24年間、幅５メートル、総延長15キロにも及ぶ、遠くには富士を望み、また眼下には丹沢湖を望むといった、大変風光明媚なすばらしい景観の道路であります。私は個人的に、この道路がぜひ観光ルート化できないものかなと、常々思っておりました。

そんな折、山北町からの提案を受けまして、我が町議会からも２名の委員が選出され、先ほどの、仮称ではございますが、山北町及び松田町による秦野峠林道に関する広域協議会というものが立ち上がったわけでございます。既に７月15日には役場、山北町においては第１回目の部会が立ち上げられ、会合が持たれたということでございますが、この松田町においてはいまだそういった形のものは開かれてないのではなかろうかと思い、私も今回この一般質問として

取り上げることが果たしていいのかどうか迷いました。答弁にも窮してしまうのではなかろうかと思いましたが、先ほど申しましたとおり、私は自分の個人的な夢でもありましたために、ぜひともこの秦野峠林道の観光ルート化、事業化していただきたいという思いから、たった30分という短い時間ではございますが、取り上げをさせていただいたわけでございます。

そしてこの会のトップには、双方の副町長がその任に当たるということになっておるそうでございますが、折しも当時、今もそうですが、我が町には副町長が不在となっております。したがいまして、部会も開けないような状態でいるのかなと思うわけでございますが。そうしますと山北町さんに対しましても待たせることになりまして、大変失礼に当たることかと思いますので、この副町長をまた選任するという時を待つよりも、どなたかが副町長の代理となっていち早く部会を立ち上げていただけないものかということで質問させていただきますが、その辺についてはいかがでございましょうか。

町　　長　お話ありがとうございます。おっしゃるとおりに、松田町のほうではということで、副町長がいず、協議会が進んでないということは私も承知しております。その副町長がトップというようなところの話を聞いたときに、副町長がいないから進めないということはどういうことだという話を、私も担当課に話をしたところでございますので、今現在は参事という立場で、また観光経済の課が所管をしているので、山口参事のほうには、副町長がいなくても私の権限もしくはというところで、副町長のかわりとして会議を開くなり、山北町さんに失礼がないような対応をとるようには指示しているところであります。以上です。

５　番　中　　野　2020年には東京オリンピックが開催されます。そして時を同じくして、新東名が開通をし、菖蒲地区にはスマートインターができます。そしてなおかつ、山北の清水地区にもスマートインターができるわけでございます。そしてなおかつ、この2020年、南足柄から箱根へと通ずる南箱道路が完成をいたします。このように、我が松田町周辺には、観光ルート的な道路が多くできつつあるのでございます。今、圏央道も開通をし、首都圏や東北方面からこの西湘、湘南、箱根、熱海、伊豆へと、どっとと観光客が押し寄せてくるのは目に見えており

ます。そこで私は、この菖蒲にスマートインターができて、ここでおりられた観光客が寄を通って、この秦野峠林道を通り丹沢湖へと向かう。そしてまた逆に、山北の清水地区で降りた観光客が丹沢湖を巡って、秦野峠林道を通って寄に来ていただき、松田町に来られる。そして南箱道路を通り、箱根や熱海へと向かうと、こういうルートができ上がるのでございます。観光立町を目指す我が町にとりましても、この寄地区の活性を図るためにも、ひいては松田町の活性にもつながります。この秦野峠林道の開通というものは絶対に必要不可欠なものであろうかと、私はそう思っているわけでございます。ぜひ一日も早い立ち上げをしていただきたい。ただいま町長からはその思いは発せられましたので、課長、みずからその思いをお願いを申し上げます。

参事兼観光経済課長　私どもの観光経済課といたしましては、当然観光の面から必要と考えております。７月に山北町で開かれましたのは、秦野峠林道連絡会という名称で、今後連絡協議会を立ち上げるための準備会と、将来的にはその連絡会は、協議会を立ち上げた後には自発的に、発展的に解消しましょうよという形です。ですから、部会につきまして、山北町・松田町の双方、部会という形式は案としてありまして、最終形は部会をつくる、ただ、その部会が本来のその協議会組織でも、一本の組織でもよかろうという考えもございますので、そこら辺はどのような形にいたしましても、協議会、合同の協議会、部会つくらずでも共同の協議会をつくるという形の中で、県の、当然これは県営林道になりますので、要望活動等には両町協働した中で、ますますそこら辺はうちの観光経済課と山北町、それとまた県との連携の中で推し進めていくと。そのときには当然議員さん方のお力も必要になってこようと思いますので、その節にはよろしくお願いします。邁進してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

５　番　中　　野　　ぜひそのような形で、一日でも早く立ち上げていただきたい。私も個人的に、この地区からの選出の県議にもお願いをしてございますし、また、今回のおもてなし政策、町長の、その中にも記憶に残る何とかというところで、この秦野峠林道のことをおっしゃってるんだろうと思います。この観光ルート化というものがうたわれてるわけでございますので、ぜひにでも一日も早い立ち上げをお願いを申し上げたいと思います。

次に、御寄附等をいただきました旧田中邸についてですが、私、個人的にも田中様とはおつき合いもございまして、よくお聞かせをいただいたわけでございますが、あそこを寄附するに当たっては、分譲地として売却とか、不動産業に売却とかそういった形ではなく、ぜひ松田町活性のための利用を考えてほしいと、このようなことをよく申し聞かされました。先ほど町長もそのような形でまいりたいというようなことを申しておりましたが、先ほどの秦野峠林道も含めて、松田町の周辺には観光ルート、いっぱいできつつあります。そこで私は、私個人的な提案でございますが、あそこを道の駅的なものを立ち上げたらどうかなというふうに思うわけでございます。それは先ほども申しましたとおり、東京オリンピックが開催され、新東名ができれば、スマートインターからおりてきた観光客が望めます。そのときに寄に向かう観光客が必ずや立ち寄っていただけるであろうと思いますし、また、黒岩知事推奨しております「未病を治す」ということで、大井町に癒しのセンターができるわけでございます。たくさんの交流人口が、この松田町周辺に押し寄せてくることは間違いはなかろうかと思います。

お隣の南足柄市でも、加藤修平市長のマニフェストに、竹松地区に道の駅を事業展開するということで、2017年にオープンという形になっておりましたが、きょうの新聞等を見ましても、何やら雲行きがおかしくなりつつあるようでございます。まあ、それは土地の買収がいまだ進まない、そしてこの財政難の折に、そういったものにまずお金を費やしていいのか、優先順位をつけたまだ政策がいっぱいあるのではなかろうかというような声から、どうもその先行きが怪しいというような形になっております。

そんな折し、11月21日に清川村が、地域活性のためにということで、道の駅オープンされました。皆さんも御存じでしょうが、これは当然のことながら地域活性のための国の交付金の補助を受けてのことだと思います。当然我が松田町でもそうなった場合には、その交付金が受けられることと思いますし、もし松田町独自でやれないような大きな事業となったならば、先ほど町長も申すとおり、いずこかの企業との連携をも視野に入れて、このことを進められたらどうかなと思いますが、もう一度、どちらでも結構です。そのことについて御答

弁を賜りたいと思います。

政策推進課長　じゃ私のほうから答弁させていただきます。先ほど町長の回答にもありましたように、町の活性化、まずこれが一番だと思います。その中には定住増加もあると思います。定住増加、住宅をつくるのも一つですけども、その中の一つとして、どうしても雇用の創出ということが大事になってこようかと思います。今、道の駅といただきましたけども、それらを含めてあそこにつきましては雇用創出できる商業施設というものを考えて、これからどのように民間活力、事業手法でプロポーザルをやっていくわけですけども、そういうことを視野に入れながら、私としては何とか雇用創出をできる施設にしたいというふうに考えております。

５番中野　ぜひそのような形でもって、商業施設あたりがよろしいのではなかろうかなと思います。町の活性のためにも推し進めていっていただきたいと要望をしてまいります。

それともう１点、これは御寄附をいただいた田中様からの言葉でございますが、代弁をさせていただきたいと思いますが、今現在、あそこは冬でございますので、雑草は生い茂っておりません。しかしながら、年が明け春になりますと、相当なススキやら何やらが生い茂るはずだということでございます。今まで御自分が住まいしておったところがそのような現状になってしまっては忍びがたいということでございますので、その後のフォローもしっかりと管理を徹底してほしいと、町側に要望をしていただきたいということでございましたので、その点を申し添えまして、私の質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

議長　以上で受付番号第３号、中野博君の一般質問を終わります。

暫時休憩とします。なお、休憩中に昼食をとっていただき、午後１時から再開をいたします。また、議会運営委員会、なお議会運営委員会を11時10分より大会議室にて行いますので、委員の方は御参集お願いいたします。再開の時間はですね、午後１時から再開といたしますので、よろしくお願いいたします。

（10時49分）